

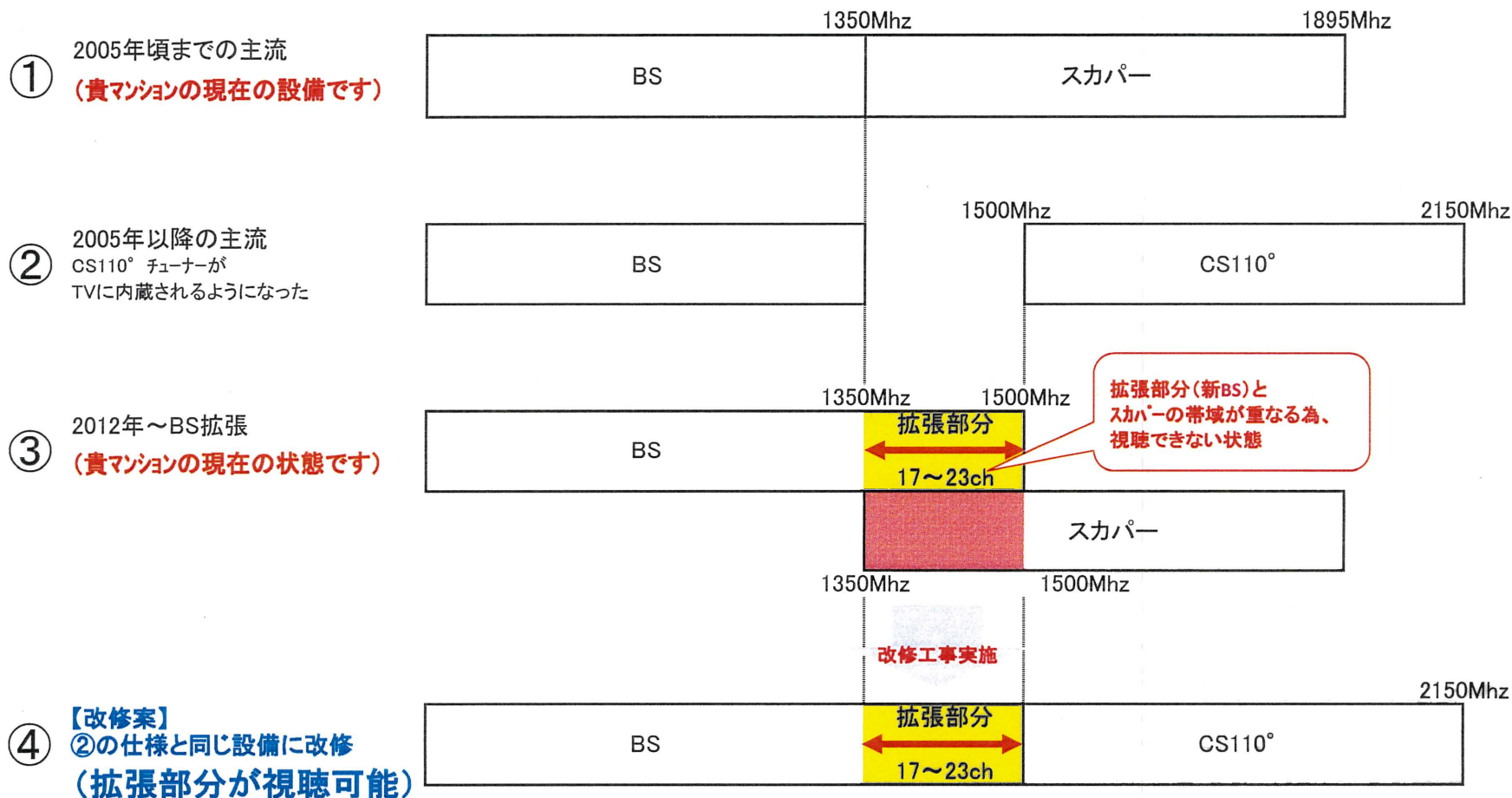
アンテナ設備現況調査報告書

建物概要					
件名	バームハイツ西葛西		入口鍵	オートロック	屋上アクセス 梯子
住所	江戸川区西葛西3-3-13		調査日	平成28年3月8日	
世帯数	217戸	階数	13F		

既存設備概要	
受信設備	VHF・UHF用アンテナ 未使用
	BS用アンテナ
	CS用アンテナ(スカパー)
増幅器の種類	SEP7410 八木アンテナ(株)製

アンテナ設備の改修工事方針
<p>現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地上波(地デジ)はアンテナを使用して視聴しています。 ・BSアンテナはBS対応75cmです。 周波数はBS拡張チャンネル(BS17ch～23ch)に対応しています。 ・増幅器はUV／BS・CS増幅器が設置されていますが、2150MHz仕様です。 ・ブロックコンバータが設置されている為、BS15ch(1335MHz)帯域まで使用可能ですが、BS17chより高い帯域のチャンネルは視聴できません。 ・配線ケーブル(壁内ケーブル)の経年劣化等により地上デジタル受信レベルの低下が宅内で見受けられます。 <p>改修方針</p> <p>BS新チャンネルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、共聴設備を利用してスカパーを視聴している方は、契約の停止手続きを行って頂く必要があります。 (事前に告知を行う必要があります) ・ブロックコンバータを撤去する必要があります。 ・増幅器は2150Mhzで現在のBS新チャンネル放送帯域及びCS帯域にも適用しています。交換は必要ありません。 ・配線ケーブル(壁内ケーブル)の経年劣化等により地上デジタル受信レベルの低下が宅内で見受けられます。このため、BSの新チャンネル帯域及びCS帯域もレベル減衰している可能性があります。壁内ケーブルは上層階より下層階へ数珠つなぎになっています。その為、不良個所の抜き換え交換は上下階同時在宅時に行う必要があります。 <p>※以上の結果より、ブロックコンバーターを仮に撤去し宅内に入室の上、レベル測定調査を行う必要があります。 改修工事が必要な場合の見積はその後の提出となります。</p>

新BS(17～23ch)とスカパーの帯域について



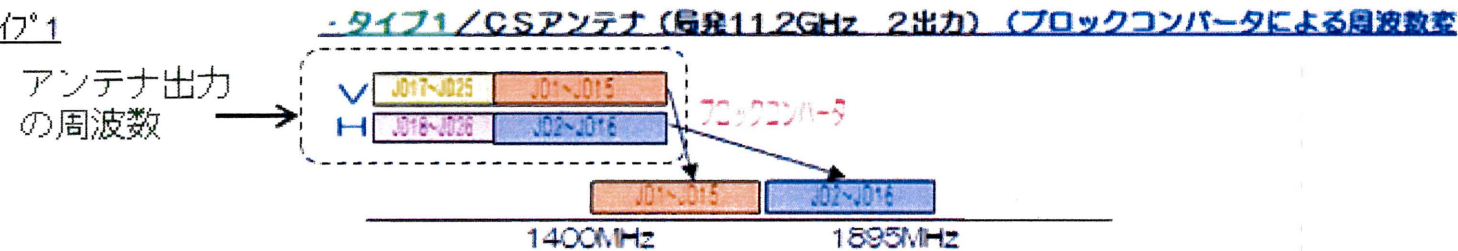
【注意点】

- ※ 既存の設備でCS放送を視聴している居住者様は、居住者様自身で解約手続きを行って頂く必要があります。
- ※ 新設設備でCS110°を視聴する場合、居住者様自身で契約手続きが必要です。
- ※ 既設CSと新設CS110°では視聴可能なチャンネルに相違があります。

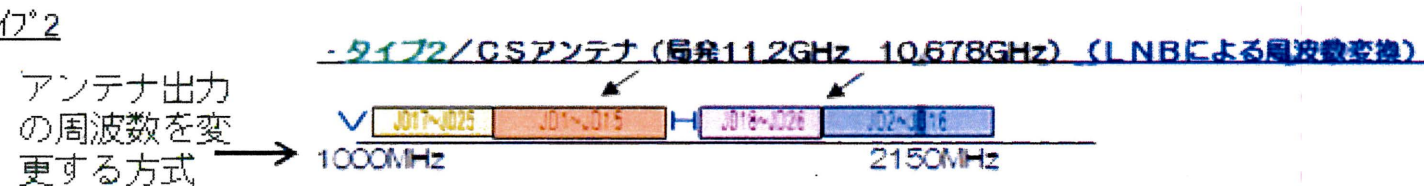
周波数帯	チャンネル番号	周波数帯域 (MHz)
MID帯(ミッドバンド)	C13～C22	108～170
SHB帯(スーパーハイバンド)	C23～C63	222～468
UHF帯	13～52	470～710
BS-IF帯	BS1～BS15 BS17～BS23(拡張チャンネル)	1049.48～1318.00 1356.36～1471.44
CS-IF帯 110度CS右旋円偏波 スカパー！	ND2～ND24	1623～2053
CS-IF帯 スカパー！（共聴タイプ1）	JD1～JD15、JD2～JD16	1400～1880
CS-IF帯 スカパー！（共聴タイプ3）	JD1～JD15、JD2～JD16と JD17～JD25又はJD18～JD26 (JD27とJD28は受信不可)	1400～1770

V : 垂直偏波 (vertical polarization)
H : 水平偏波 (horizontal polarization)

共聴タイプ1

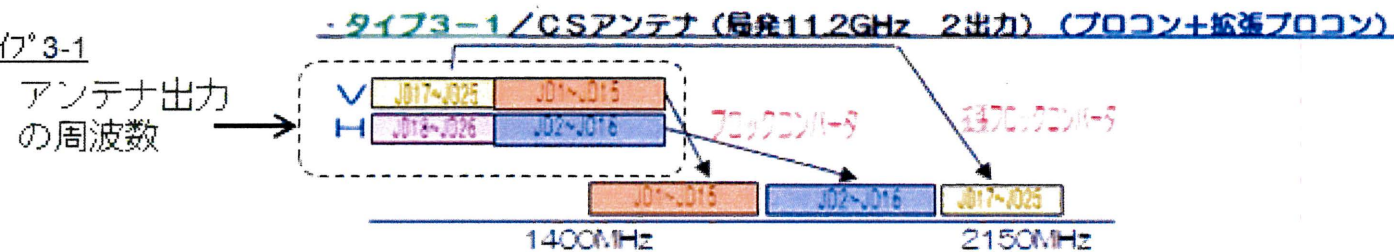


共聴タイプ2

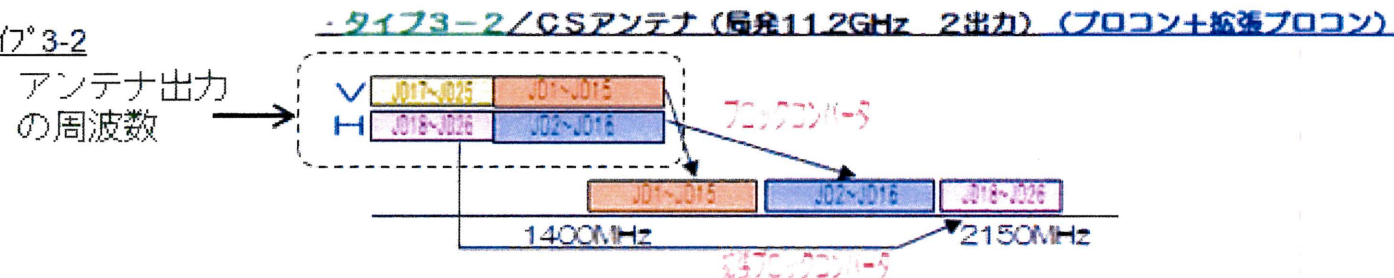


← B S放送と混合出来ない方式のため、2系統以上ある施設で使
用します

共聴タイプ3-1



共聴タイプ3-2



$$\text{CS-I F周波数} = \text{CSダウンリンク周波数} - \text{局発周波数 (局発)}$$